

観光産業実務論

科目ナンバリング MAN-307
選択 2単位

宮崎 弘基

1. 授業の概要(ねらい)

観光産業における就業のために必要な基礎的知識を学ぶとともに、特に航空事業、旅行産業および宿泊業等の概要を把握します。

また日常業務を遂行する上での必要な英語を含む専門用語、レポートの書き方やビジネスマナー等の実務を学びます。本授業では観光産業における実務者を外部講師として招聘し、最新の情報や知識が習得できるよう、その機会に努めます。

2. 授業の到達目標

航空事業、旅行産業、宿泊業等観光産業の現場で要求される、基礎的な専門知識を理解することができます。

3. 成績評価の方法および基準

期中での中間テスト(評価割合40%)と期末テスト(評価割合60%)で評価します。
テストの実施日やその方法については授業中に予め伝えます。

4. 教科書・参考文献

教科書

テキストは特に指定しないで、適宜資料を配付します。

5. 準備学修の内容

前もって配付する資料を授業前に読んでおいて下さい。

またインターシップや就職活動に備えて、授業内容の予習や復習に努めて下さい。

6. その他履修上の注意事項

7. 授業内容

- 【第1回】 オリエンテーション(授業の目的と進め方)
- 【第2回】 観光産業で求められる人財
- 【第3回】 日本の主な空港コードと航空会社コード
- 【第4回】 世界の主な空港コードと航空会社コード
- 【第5回】 ビジネスマナー①(食事)
- 【第6回】 ビジネスマナー②(ドレスコード)
- 【第7回】 観光英語①
- 【第8回】 観光英語②
- 【第9回】 授業の取りまとめ①(プリント配付)
- 【第10回】 中間テストとその解説
- 【第11回】 ビジネスマナーの基本対応①
- 【第12回】 ビジネスマナーの基本対応②
- 【第13回】 ゲストスピーカー(予定)
- 【第14回】 授業の取りまとめ②(プリント配付)・時差の計算
- 【第15回】 全体総括(期末テスト)